

財政状況の公表

平成 28 年 12 月

岩手県奥州市

～はじめに～

平成 28 年 9 月 30 日現在の奥州市の財政状況を公表します。

この財政状況の公表は、市民の皆さんに市の財政がどのように運営されているか、また、財政がどのような状況にあるのかを広く知っていただくため、「奥州市財政状況の公表に関する条例」に基づき年 2 回公表しているものです。

今回は、平成 27 年度の決算の状況、平成 28 年度の予算、収入支出、市有財産、市債の状況など財政に関することについて説明します。

市民の皆さんには、市財政について、なお一層のご理解をいただき、市勢発展のためにご協力をお願いします。

目 次

第 1	平成 27 年度決算の状況	1
	1 一般会計	1
	2 特別会計	3
第 2	平成 27 年度市民負担の状況	4
第 3	平成 28 年度予算の状況	5
	1 一般会計	5
	2 特別会計	5
第 4	平成 28 年度収入支出の状況	6
	1 一般会計	6
	2 特別会計	7
第 5	平成 28 年度市有財産、市債及び一時借入金の状況	8
	1 市有財産	8
	2 市債	9
	3 一時借入金	9

第 1 平成 27 年度決算の状況

1 一般会計

平成 27 年度一般会計の歳入歳出決算は、第 1 表のとおりとなりました。依然として厳しい財政状況を強いられる中、総合計画や新市建設計画に登載された事業を着実に遂行しました。

【第 1 表】 平成 27 年度一般会計決算の状況

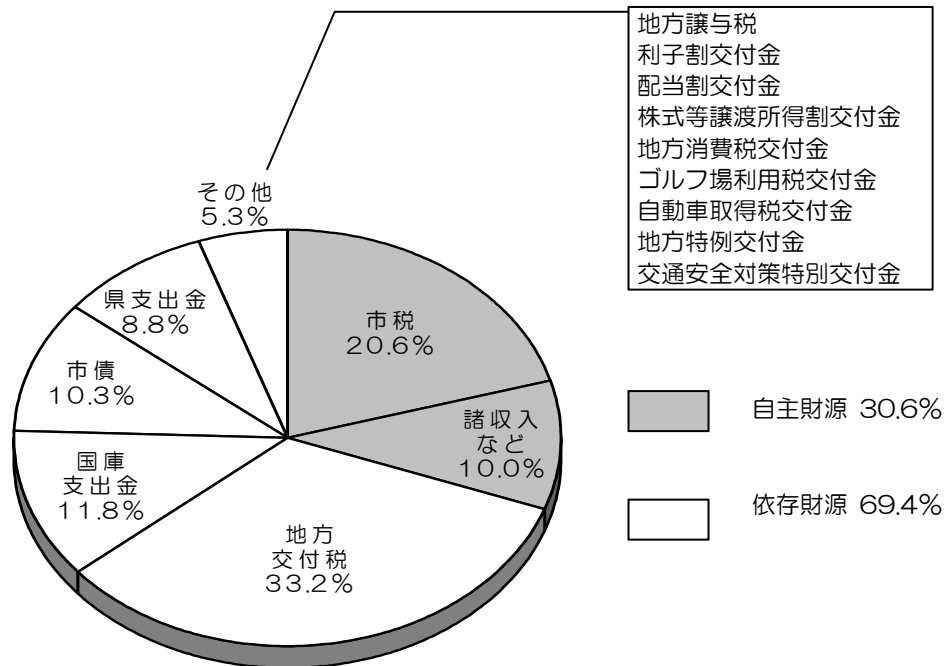
(単位：円、%)

区 分	歳 入	予算額 に対する 割合	歳 出	予算額 に対する 割合	差 額

歳入歳出決算の構造は第 1 図のとおりです。

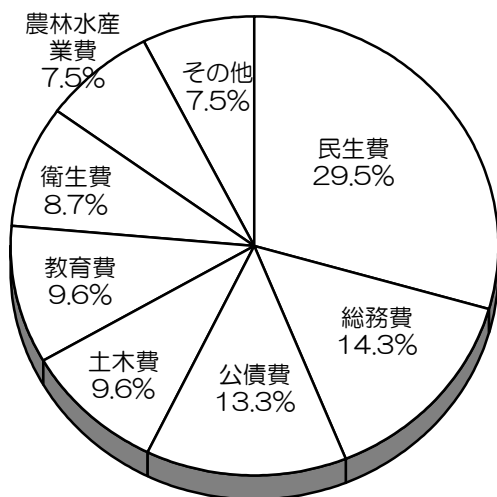
また、目的ごとの決算額を性質別の構成比で表してみると第 2 表のようになります。

【第 1 図】 平成 27 年度一般会計決算の構造

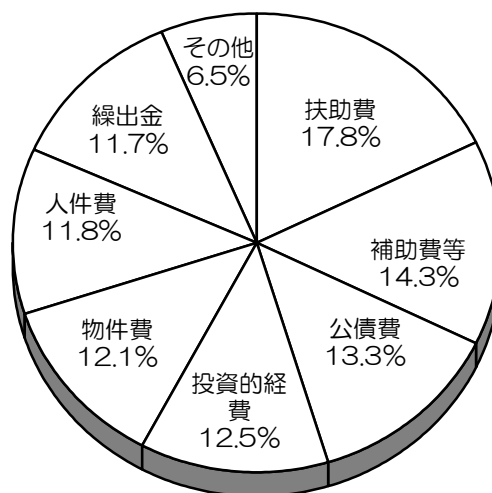


《 歳 入 : 61,827,743,082 円 》

目的別



性質別



《 歳出 : 61,307,216,591 円 》

【第2表】 平成27年度一般会計決算の構造（目的別、性質別）

(単位：%)

区分	扶助費	補助費等	公債費	投資的経費	物件費	人件費	繰出金	その他	計
民生費	17.4	0.5		1.0	1.6	1.5	7.5		29.5
総務費		1.0		1.5	2.7	5.3	0.1	3.7	14.3
公債費			13.3						13.3
土木費		0.2		5.4	0.8	0.7	1.8	0.7	9.6
教育費	0.4	0.6		2.6	3.7	2.2		0.1	9.6
衛生費		4.6			1.8	0.6	1.1	0.6	8.7
農林水産業費		4.2		0.8	0.6	0.6	1.2	0.1	7.5
その他		3.2		1.2	0.9	0.9		1.3	7.5
計	17.8	14.3	13.3	12.5	12.1	11.8	11.7	6.5	100.0

目的別のその他…商工費、消防費など。性質別のその他…積立金、出資金など。

2 特別会計

平成 27 年度の 9 つの特別会計の歳入歳出決算は第 3 表のとおりです。

【第 3 表】 平成 27 年度特別会計決算の状況

(単位：円、%)

区 分		歳 入	予算額 に対する 割合	歳 出	予算額 に対する 割合	差 額
国 保	事業勘定	15,113,314,171	100.2	14,619,007,287	96.9	494,306,884
	直営診療施設勘定	22,787,487	99.2	21,599,622	94.0	1,187,865
	後期高齢者医療	1,133,490,279	100.2	1,131,682,084	100.0	1,808,195
介 護	保険事業勘定	10,911,309,991	99.7	10,909,306,813	99.7	2,003,178
	介護サービス事業勘定	184,405,824	99.7	182,109,486	98.5	2,296,338
	簡易水道事業	1,182,995,897	100.0	1,171,478,493	99.0	11,517,404
	下水道事業	3,382,452,539	96.6	3,376,686,595	96.5	5,765,944
	農業集落排水事業	1,421,465,257	100.0	1,420,477,915	100.0	987,342
	浄化槽事業	337,936,111	99.9	337,021,809	99.7	914,302
	バス事業	110,576,661	100.0	110,576,661	100.0	0
	米里財産区	13,207,510	99.9	13,207,510	99.9	0
	合 計	95,641,684,809	98.1	94,600,370,866	97.1	1,041,313,943

第 2 平成 27 年度市民負担の状況

第 1 図でも示しているように、市税は自主財源として市政運営に欠かすことのできない財源であり、市の収入総額のおよそ 2 割を占めています。これを市民 1 人当たり及び 1 世帯当りに換算すると第 4 表のとおりとなります。

なお、歳出総額（繰越額を含む）も同様に換算すると、市民 1 人当たり 508,082 円、1 世帯当たり 1,373,431 円の経費となります。市民負担額とこの経費との差額は地方交付税や国県支出金などの依存財源で賄われています。

また、行政経費のうち公債費のみに要した経費は市民 1 人当たり 67,304 円、1 世帯当たり 181,934 円となりました。

【第 4 表】 市民負担の状況

(単位：円)

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度	
	市民 1 人当たり	1 世帯当たり	市民 1 人当たり	1 世帯当たり
市 民 税	45,464	124,899	44,929	121,451
固 定 資 産 税	50,423	138,522	50,498	136,504
そ の 他 の 税	10,054	27,621	10,013	27,066
合 計	105,941	291,042	105,440	285,021

注) 人口及び世帯数は、各年度 3 月末現在の住民基本台帳による。

平成 26 年度 人口 121,659 人、世帯数 44,285 世帯

平成 27 年度 人口 120,664 人、世帯数 44,638 世帯

第 3 平成 28 年度予算の状況

1 一般会計

平成 28 年度一般会計の歳入歳出当初予算は、6 月に公表したとおり 59,507,800 千円でしたが、繰越額 1,810,184 千円と、3 月定例会、6 月定例会、9 月定例会で 1,410,391 千円を増額補正した結果、平成 28 年 9 月 30 日現在で 62,728,375 千円となりました。

2 特別会計

9 つの特別会計の歳入歳出予算の状況は、第 5 表のとおりです。

【第 5 表】 平成 28 年度特別会計補正等の状況 (平成 28 年 9 月 30 日現在)
(単位：千円)

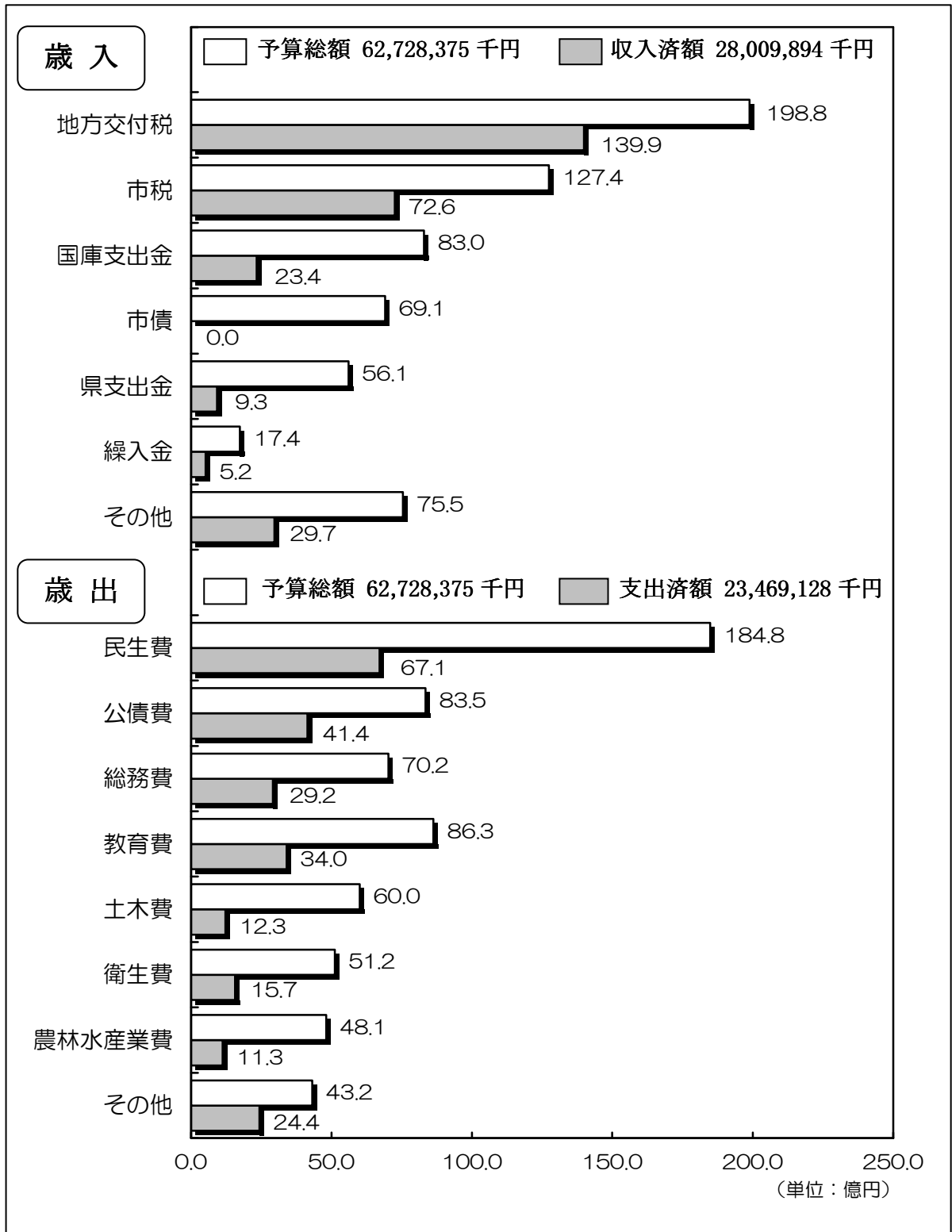
区 分		平成28年度 当初予算額	繰越額	当初(追加) 補正予算額	6・9月定例会 補正予算額	合 計
国 保	事業勘定	14,118,596			43,888	14,162,484
	直営診療施設勘定	44,615			691	45,306
後期高齢者医療		1,142,379				1,142,379
介 護	保険事業勘定	11,434,711			254,677	11,689,388
	介護サービス事業勘定	169,448			2,296	171,744
簡易水道事業		152,115		△132	11,516	163,499
下水道事業		3,589,886	104,000	△223	△22,773	3,670,890
農業集落排水事業		1,414,992		110	18,555	1,433,657
浄化槽事業		364,149		△76	3,985	368,058
バス事業		117,331				117,331
米里財産区		14,115				14,115
合 計		32,562,337		△321	305,487	32,978,851

第 4 平成 28 年度収入支出の状況

1 一般会計

一般会計の平成 28 年度予算の収入支出の状況は下記第 2 図のとおりです。

【第 2 図】 一般会計収入支出の状況（平成 28 年 9 月 30 日現在）



2 特別会計

9つの特別会計の平成28年度予算の収入支出の状況は下記第6表のとおりです。

【第6表】特別会計収入支出の状況（平成28年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分		予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額
国 保	事 業 勘 定	14,162,484	5,657,441	6,010,669
	直 営 診 療 施 設 勘 定	45,306	2,104	3,832
後 期 高 齢 者 医 療		1,142,379	353,769	255,841
介 護	保 険 事 業 勘 定	11,689,388	4,404,571	4,454,577
	介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	171,744	35,295	74,267
簡 易 水 道 事 業		163,499	26,109	54,917
下 水 道 事 業		3,670,890	332,669	1,371,643
農 業 集 落 排 水 事 業		1,433,657	67,222	658,975
浄 化 槽 事 業		368,058	56,577	98,400
バ ス 事 業		117,331	7,211	33,875
米 里 財 産 区		14,115	118	898
合 計		32,978,851	10,943,086	13,017,894

※ 特別会計の収入不足額は一般会計の収入余剰額で補てんしている。

第 5 平成 28 年度市有財産、市債及び一時借入金の状況

1 市有財産

平成 28 年 9 月 30 日現在における市有財産の状況は、第 7 表のとおりです。

【第 7 表】 市有財産の状況（平成 28 年 9 月 30 日現在）

1 公有財産		(単位：㎡)
区 分		数 量
土	庁 舎 等	88,968
	学 校 用 地	1,062,990
	公 園	1,020,116
	公 営 住 宅	156,194
	その他公共用地	9,014,645
地	山 林	57,313,719
	そ の 他	8,942,001
	計	77,598,633
建 物	庁 舎 等	35,518
	学 校	204,528
	公 営 住 宅	58,505
	その他公共用	283,919
	そ の 他	43,495
	計	625,965

2 有価証券		(単位：千円)
区 分		金 額
株 券	386,552	
出 資	5,440,388	
出 捐	463,776	
計	6,290,716	

3 基 金		(単位：千円)
区 分		金 額
財 政 調 整 基 金	7,753,853	
減 債 基 金	1,621,667	
そ の 他 の 基 金 (うち土地の面積)	16,704,220 (125,858.82 ㎡)	
計	26,079,740	

注) ただし、一般会計、特別会計の基金は現金のほか貸付等を含む。

4 立 木		(単位：m ³)
材 積		
	1,345.150	

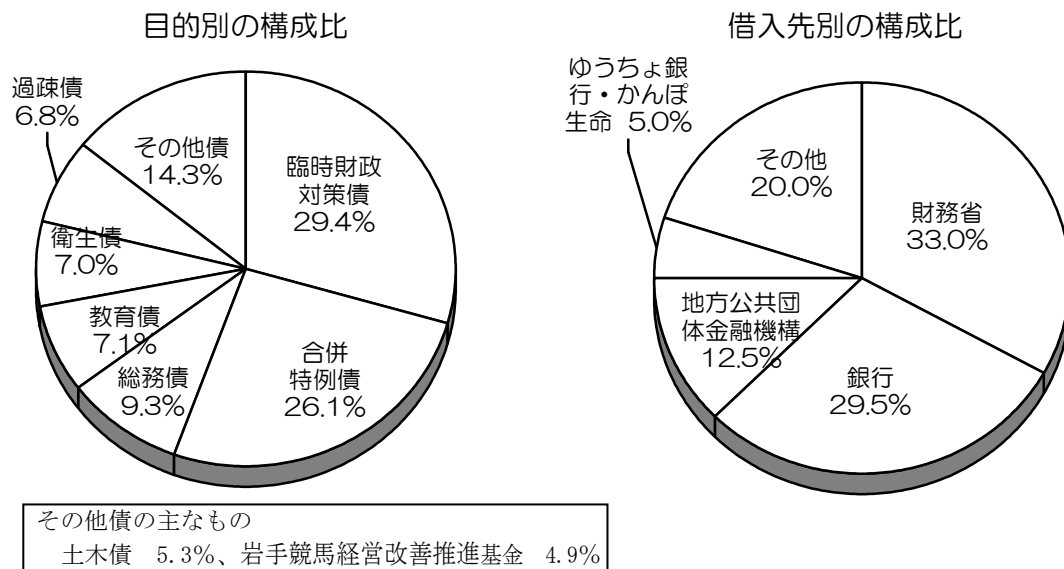
5 車 両		(単位：台)
区 分		数 量
バ ス		77
普通自動車	乗 用	37
	貨 物	37
小型自動車	乗 用	31
	貨 物	31
軽自動車	乗 用	56
	貨 物	88
消防自動車等特殊車		188
計		545

2 市債

平成 28 年 9 月 30 日現在における一般会計の市債の現在高は 75,674,293 千円で、その内訳は、第 3 図のとおりです。現在高を市民 1 人当たりの金額に換算すると、628,900 円（1 世帯あたり 1,687,087 円）となります（人口は 120,328 人、世帯数は 44,855 世帯。それぞれ平成 28 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳に基づく。）。

また、特別会計毎の市債の現在高は第 8 表のとおりで、特別会計全体で 38,202,295 千円となり、一般会計と合わせると 113,876,588 千円となります。一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は市民 1 人当たりの金額に換算すると 946,385 円（1 世帯あたり 2,538,771 円）となります。

【第 3 図】 一般会計市債現在高の内訳（平成 28 年 9 月 30 日現在）



【第 8 表】 特別会計市債現在高の状況（平成 28 年 9 月 30 日現在）

（単位：千円）

区 分		金 額	区 分	金 額
国保	事業勘定	-	下水道事業	23,311,788
	直営診療施設勘定	-	農業集落排水事業	12,870,549
後期高齢者医療		-	浄化槽事業	1,217,609
介護	保険事業勘定	-	バス事業	36,177
	介護サービス事業勘定	386,664	米里財産区	-
簡易水道事業		379,508	特別会計合計	38,202,295

3 一時借入金

平成 28 年 9 月 30 日現在における一時借入金の残高はありません。